

大阪市生野区指定校変更に係る事務取扱要綱

(趣旨)

- 第1条 この要綱は、大阪市立小学校、中学校及び義務教育学校における就学すべき学校の指定に関する規則（平成25年大阪市教育委員会規則第40号。以下「規則」という。）第15条の規定に基づき、区が設定可能な指定校変更の要件により生野区長が行う指定校変更（以下「区基準指定校変更」という。）について必要な事項を定めるものとする。

(用語の定義)

- 第2条 この要綱において使用する用語は、規則において使用する用語の例によるほか、次の各号に掲げる用語の定義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。
- (1) 住居の主要な出入口 住居のある敷地から当該敷地外へ出るために通常使用する出入口の中心をいう。ただし、複合住居の場合は住居のある建物から当該建物外へ出るために通常使用する出入口の中心とする。
 - (2) 正門 学校の門のうち、正門として学校長が定めたものの中心をいう。
 - (3) 転居 生野区内において住所変更することをいう。

(指定校変更の要件)

- 第3条 規則第15条の規定により区基準指定校変更を希望することのできる者で、次の各号に掲げる者の保護者とする。
- (1) 区内に住所を有する就学予定者。ただし、規則第15条第3項に規定する別に定める日を超えて、区内に転入した場合、小学校及び義務教育学校の前期課程就学予定者で転居した場合及び中学校及び義務教育学校の後期課程就学予定者で通学区域外に転居した場合は、受入可能な学校のみ希望できるものとする。
 - (2) 区内に転入した児童生徒、転居した児童及び通学区域外に転居した生徒。ただし、受入可能な学校のみ希望できるものとする。
 - (3) 学校教育法施行令（昭和28年政令第340号）第6条第2号から第6号までに該当する者のうち、区長が必要と認めた児童生徒。ただし、受入可能な学校のみ希望できるものとする。
- 2 規則第15条第1項第1号に規定する「通学区域校よりも、住所からの通学距離が短い学校がある場合」とは、「平成20年4月2日以降に生まれた者が小学校及び義務教育学校に就学する場合であって、その者の住居の主要な出入口から通学区域校の正門までの直線距離が400メートル以上あり、かつ、区内にある他の学校の正門までの直線距離が通学区域校の正門までの直線距離に比して短い地点が当該住居のある街区（住居表示に関する法律（昭和37年法律第119号）第2条第1号の街区をいう。）にある場合」をいう。
- 3 前項の規定による距離を測定する方法は、大阪市が提供する地図情報サイト「マップナビおおさか」でそれぞれの場所を結ぶ方法とする。

- 4 規則第 15 条第 1 項第 2 号に規定する「就学校として指定された中学校又は義務教育学校の後期課程（同前期課程からの進級を含む。）に希望する部活動がない場合で、当該部活動を行う中学校又は義務教育学校の後期課程に就学を希望する場合」とは、「平成 14 年 4 月 2 日以降に生まれた者が中学校又は義務教育学校の後期課程に就学する場合であって、就学校として指定された中学校又は義務教育学校の後期課程に希望する部活動がなく、かつ、当該部活動を行う中学校又は義務教育学校の後期課程に就学を希望する場合」をいう。
- 5 規則第 15 条第 1 項第 4 号に規定する「学校選択制により通学区域外の学校を就学校として指定されている弟又は妹（施設一体型小中一貫校を指定されているものを除く。以下この号において同じ）がいる児童生徒について、弟又は妹が当該学校に就学する最初の日より、当該学校に就学を希望する場合」とは「平成 27 年 4 月 2 日以降に生まれた者が小学校及び義務教育学校の前期課程に就学する場合、又は平成 21 年 4 月 2 日以降に生まれた者が中学校及び義務教育学校の後期課程に就学する場合であって、学校選択制により通学区域外の小学校又は中学校又は義務教育学校を就学校として指定された弟又は妹がいる兄又は姉が弟又は妹が小学校又は中学校又は義務教育学校へ就学する最初の日より同一の学校に就学を希望する場合」をいう。
- 6 規則第 15 条第 3 項に規定する書類は、生野区指定校変更希望書（別紙様式）とする。

（再変更の制限）

第 4 条 規則第 15 条第 1 項各号に掲げる要件による指定校変更を受けた児童生徒等の保護者は、他の指定校変更の要件に該当する場合を除き、指定校変更を申し立てることはできない。

附 則 （特例措置）

- 1 区長は規則第 15 条第 1 項第 1 号及び第 2 号の規定に該当する児童生徒で、次の表の左欄に掲げる年度において、同表の右欄に掲げる学年に転入・転居する者について、その保護者の申立により、小学校、中学校及び義務教育学校に指定校変更する者とする。ただし、当該学校が受入可能な場合に限る。

令和 4 年度	小学校及び義務教育学校の第 2 学年から第 6 学年、中学校の第 2 学年及び第 3 学年、義務教育学校の第 8 学年及び第 9 学年
令和 5 年度	小学校及び義務教育学校の第 3 学年から第 6 学年、中学校の第 3 学年、義務教育学校の第 9 学年
令和 6 年度	小学校及び義務教育学校の第 4 学年から第 6 学年まで
令和 7 年度	小学校及び義務教育学校の第 5 学年及び第 6 学年
令和 8 年度	小学校及び義務教育学校の第 6 学年

附 則

この要綱は、平成 26 年 12 月 16 日から施行する。

附 則

この要綱は、令和 2 年 9 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、令和 3 年 8 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

生 野 区 指 定 校 変 更 希 望 書

令和 年 月 日

大阪市生野区長 様

保護者 住 所 _____

氏 名 _____

電話番号 _____

次のとおり指定校変更を希望します。なお、指定校変更を受けた場合、通学に関する一切の責任は保護者が負います。

児 童 ・ 生 徒 の 氏 名		男 ・ 女	年 月 日生	第 学年
児 童 ・ 生 徒 の 住 所	大阪市生野区			
指 定 校	立 学校 ・ 義務教育学校生野未来学園			
就 学 希 望 学 校	大阪市立 学校 ・ 義務教育学校生野未来学園			

理由(該当する番号を○で囲んでください。)

- 1 通学の距離による指定校変更(小学校及び義務教育学校の前期課程のみ)【15-1-1】
☐ 特別支援学級を希望します
- 2 指定校に無い部活動による指定校変更(中学校及び義務教育学校の後期課程のみ)【15-1-2】
☐ 特別支援学級を希望します

2に○をされた方は次の項目についてもご記入をお願いします。

希望する部活動名

(本希望書を提出する前にできるだけ希望する部活動を見学してください。)

これまでの活動履歴

当該部活動への入部を強く希望する理由

※変更許可後は、転居するなどの理由がない限り、学校を変更することができません。

※受入可能人数を超えて希望があった場合、抽選となります。抽選の実施にあたっては別途通知します。